

## 付I. 景観デザイン・キーワード集

### <あ>

- **アイストップ**  
通りなど、視線を方向付ける、その突き当たりにおいて、まちなみを印象づけるような対象物。
- **アイデンティティ**  
過去、現在、未来へと継承する独自性、固有性、同一性のこと。
- **アクティビティ**  
活動、活気、にぎわい。
- **アメニティ**  
人間が自然・施設・伝統などの中で、快適な感覚をもてるように調和が保たれている好ましい環境。
- **エイジング**  
経年による効果。経年によって質が高まる施設と、逆に、質が落ちるものがある。一般に、自然素材や地場の素材は、エイジングによって風格を獲得する。

### <か>

### <さ>

- **シークエンス**  
物事が継続的に生起すること。  
シークエンス景観：  
視点移動によって、徐々に移り変わる景観。例えば、道を歩くときに、連続的に変化する眺め。
- **シーン**  
限られた一場面の眺め。
- **敷き際**  
敷地の際の部分。道路や他の敷地との境界付近をいう。
- **借景**  
遠くにある、山や河などの優れた景観資源をうまく取り込み、その場所の眺めを印象的に見せる工夫。
- **シンボリック**  
シンボリックな、象徴的な。

### ●スカイライン

空と、連続する山並みや建物などとの境目の線。山並みや建物などの空に描かれたシルエット。

### <た>

### ●地と図

浮き上がって見えてくるものを「図」、その背景となっているものを「地」という。図ばかりでは心地よい景観は生まれない。

### <な>

### <は>

### ●ピオトーブ

歴史的、文化的な要素を含めて、自然の生態・風景を心的視覚的環境として総合的に復元した状態。

### ●ピスタ

①見通し景。視線軸に沿った景観。  
②視線を奥行き方向へ誘導する並木など、一定方向に軸線を持った風景及びその構成手法。

### ●ヒューマンスケール

物あるいは空間の大きさを表す概念。  
一般的には、人の顔が識別できる24m程度の距離に収まる大きさを指すことが多い。

### ●ファサード

建物の正面となる外壁。

### ●文脈

景観・環境を構成する要素の繋がり具合、脈絡。

### ●ボンエルフ

歩車共存道路。

### <ま>

### ●モチーフ

表現の動機や形態。デザイン上のテーマとなる題材。

### ●モニュメント

何かを記念してつくられた構築物をいう。形態等により、記念碑、記念像、記念塔などがある。

### <や>

### <ら>

### ●ランドマーク

ある地域・土地の景観上、象徴・目印となっている対象物。

## 付Ⅱ．参考文献リスト

### ■参考文献、引用著書リスト

- |  |   |   |
|--|---|---|
| あなたのまちをデザインする 61 の手法<br>／まちづくり研究会 編<br>／日本コンサルタントグループ 1992 | 都市デザインの手法<br>／鳴海邦碩 田端修 榊原和彦 編<br>／学芸出版社 1990              | BIO-City no.10<br>／ヒオシティ 1997                           |
| 街路の景観設計<br>／土木学会編<br>／技報堂出版 1985                           | 都市のイメージ<br>／ケヴィン・リンチ<br>／岩波書店 1968                        | ボタン・ランゲージ<br>／C・アレグザンダー 他<br>／鹿島出版会 1984                |
| COLOR TEXT I、Ⅲ<br>／日本ペイント 尾登誠一 編<br>／日本ペイント                | 都市美創出のためのデザインコントロール手法<br>／総合研究開発機構 編<br>／総合研究開発機構 1984    | 美の条例—いきづく町をつくる<br>／五十嵐敬喜 野口和雄 池上修一<br>／学芸出版社 1996       |
| 景観からのまちづくり<br>／鳴海邦碩 編<br>／学芸出版社 1988                       | 都市緑地の計画と設計<br>／内山正雄 編<br>／彰国社 1987                        | 街並みの美学<br>／芦原義信<br>／岩波書店 1979                           |
| 景観行政のすすめ<br>／日本都市センター 編<br>／日本都市センター 1987                  | 土木デザイン・キーワード集<br>／都市環境デザイン会議・<br>関西ブロック 1994              | 街のサイン計画<br>／宮沢功<br>／鹿島出版会 1987                          |
| 都市環境デザイン<br>／鳴海邦碩 編<br>／学芸出版社 1995                         | 日経アーキテクチャー 488, 489, 490 号<br>特集「公共建築を考える」<br>／日経BP社 1994 | 見る環境のデザイン<br>／紙野桂人<br>／学芸出版社 1980                       |
| 都市計画 196 号<br>／日本都市計画学会 1995                               | 日本の都市環境デザイン<br>／都市環境デザイン会議 編<br>／学芸出版社 1996               | ルーラルランドスケープ・デザインの手法<br>／進士五十八 鈴木誠 一場博幸 編<br>／学芸出版社 1994 |

### ■岸和田市の出版物

- |   |  |   |
|---|--|---|
| 岸和田市サイン計画<br>／岸和田市 1995                   | 岸和田のむかし話<br>／「岸和田のむかし話」編集委員会 編<br>／岸和田市 1992             | そうりや岸和田<br>／大阪自治体問題研究所<br>岸和田市地域調査研究会 編<br>／自治体研究社 1993 |
| 岸和田市地区別都市景観形成実施計画<br>／岸和田市 1992           | 岸和田らしさを目指した景観形成ガイド<br>ラインⅠ<br>／岸和田市 1996                 | まちづくりカルテ<br>／岸和田市 1989                                  |
| 岸和田市都市景観形成基本計画<br>／岸和田市 1991              | 城とだんじりの街<br>／大阪自治体問題研究所<br>岸和田市地域調査研究会 編<br>／自治体研究社 1990 | 緑のマスタープラン<br>／岸和田市 1993                                 |
| 岸和田市風物百選<br>／岸和田市 1983                    | 生活環境図集<br>／岸和田市 1996                                     |   |
| 岸和田の文化財を考える<br>／岸和田市 日本建築学会<br>／岸和田市 1977 |  |   |

### ■自治体の出版物

- |   |   |  |
|---|---|--|
| 大阪府都市景観ビジョン<br>／大阪府 1995                      | 公共建築の外部空間デザインマニュアル<br>／大阪市 1996                 | やさしいまちづくりデザインノート3<br>公共サイン<br>／ダイナックス都市環境研究所 編<br>／世田谷区 1992 |
| 建築デザインと街並み<br>／神戸市建築デザイン研究改 編<br>／神戸市 1987    | これからの公共空間デザイン作法<br>／世田谷区 都市企画工房 編<br>／世田谷区 1993 | やわらぎ・大阪・まちの色<br>／大阪市都市工学情報センター<br>／大阪市 1996                  |
| 公共建築デザインマニュアル<br>／神戸市建築デザイン研究会 編<br>／神戸市 1987 | 真鶴町まちづくり条例「美の条例」<br>Design Code<br>／真鶴町 1992    |  |

岸和田らしさをめざした景観形成ガイドラインⅡ  
あなたも景観にはまってみませんか？  
岸和田市公共建築物等デザインマニュアル

企画・編集◆岸和田市都市整備部都市計画課

監修◆岸和田市環境デザイン委員会

デザイン委員

日野泰雄／大阪市立大学工学部土木工学科  
道路づくりとその運用面からみた環境整備（４章－１）  
額縁の絵じゃない公共施設 ～難しく考えないで！景観のこと～（６章－３）

久隆浩／大阪大学工学部環境工学科  
公共建築物の環境デザイン（４章－４）  
サインの環境デザイン（５章－３）  
プログラムのまえにポリシーを持とう（６章－４）  
環境デザインに市民をまきこむ ～市民参加の環境デザイン～（６章－５）

川崎雅史／京都大学工学研究科環境地球工学専攻  
土木構造物・水辺空間のシビックデザイン（４章－２）

久保量載／カラープランナー  
景観づくりと色彩計画 ～色彩決定の基本項目～（５章－１）

渡部章郎／ランドスケーププランナー  
景観に配慮した公園とは（４章－３）  
公共施設とグリーンスケープ（５章－２）  
風景マップを作ろう（６章－７）

夏原晃子／環境造形デザイナー  
環境形成におけるパブリックアートの役割（５章－４）  
“岸和田って好きなところ”と言いたいけれど．．．．（６章－６）

作業機関◆株式会社オーユール都市開発機構

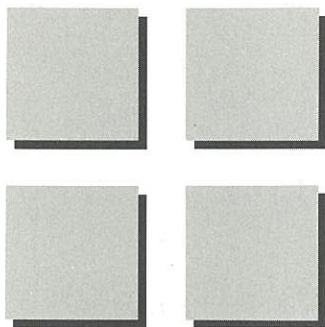
印刷◆有限会社ダイヤ印刷

発行◆岸和田市

〒596 岸和田市岸城町7番1号

TEL 0724(23)2121代表

発行日◆1997年3月



不

岸和田市